

NEWS LETTER vol. 15 <2008年6月号>

■【トピックス】

自然災害は人災か！



5月には、ミャンマーのサイクロン、中国四川省の大震災と自然災害が続きました。多くの方が犠牲になりました。心よりご冥福をお祈りします。また、被災され復興されていない方々の一日でも早い復興もお祈りします。

自然の力には、人間は無力だと今更ながら思い知らされますが、両災害とも報道されているように人災の側面も多くあります。これを他山の石とせず教訓にしたいものです。

■【ビジネス・アイ】

月次決算（その3）

社長 「この4月から売り上げが下がればなしで、このままじゃ今期は厳しそうだよ」

花野 「そうですか。数字を見ると、この3ヶ月連続で前年割れが続いていますね」

社長 「月次決算を始めて、月次の数字が早く見られるようになったのはいいんだけど、どうすればいいのか今ひとつよく分からないんだよ」

花野 「売上に関しては、営業さんによく検討してもらうこととなりますが、利益については月次の試算表からも読み取れる部分があると思いますよ」

社長 「たとえば、どんなこと」

花野 「そうですね。この広告宣伝費ですが、前年同月も大きく支出されていますね」

社長 「それは毎年、新聞に出している広告だよ」

花野 「毎年同じ金額のようですが、効果は測定していますか」

社長 「前は、新聞を見たってという問い合わせがあったけど最近はないね」

花野 「それであれば、ゼロベースで見直してみてもいいがですか。毎年支出していると、それが慣例になって、最初は効果のあったものでも、惰性で支出しているだけかもしれませんから」

社長 「言われてみればそうだね。このあたりで経費についても一度見直してみるよ。どうも景気の先行きもあやしいからね」

花野 「是非、そうして下さい。数字は正直ですからおかしいと感じたらチェックするといいですよ」

■【今月のキーワード】

前年同月比較

月次決算ができるようになると、どうしても数字を前月と比較して比べてしまいます。

しかし、たとえば、売上を取ってみても季節変動があります。そのため単純に前月と比較することはできません。

そこで、前年の同じ月の実績と比較します。そうすると季節変動を除いた増減を見ることが出来ます。できれば、3期以上を比較すると傾向を見ることが出来ます。

比較の対象を変えることも数字を見るコツです。

■【今月の1冊】

『世界を動かす人脈』

中田 安彦 著 講談社現代新書

¥760

副題は「日本人の知らない覇者たちのネットワーク」です。国境を越えて行われるM&Aには、当然何らかの根回しがあるはずですが、我々には知るすべもありません。

しかし、一部の富豪たちが秘密のネットワークで情報を交換して、自分たちだけが儲けていたらどうでしょうか？

そんな想像がかき立てられる本です。

世界を動かす人脈
中田安彦



ISBN 978-4-14-011717-7

■【編集後記】

今月6月は、弊社の決算です。数字については到底満足なものではありませんが、何とか黒字決算を続けることができました。これも皆さまのお陰と感謝しております。

来期に向けてより精進したいと思います。

『NEWS LETTER』vol. 15（毎月1日発行）

●定価：2,400円/年 ●発行日：2008.6.1 ●発行人：花野康成

●編集・発行：有限会社ビジネス・インスパイア

〒460-0003 名古屋市中区錦3丁目1番30号錦丸ビル5F

TEL 052-205-6361 FAX 052-204-8808

<http://homepage3.nifty.com/binspire/>